

化学の魅力 園児に伝授

社中央第二こども園 科技高生が教室



中に煙が仕込まれた空気砲を体験する
園児=11日、福井市運動公園1丁目の
社中央第二こども園

園児に化学への興味を持つてもらおうと、福井市の科学技術高の生徒が11日、同市運動公園1丁目の社中央第二こども園で実験教室を開いた。年長児17人が参加し、実験を通じて化学の楽しさに触れた。

同校化学システム科3年

の阪下伊吹さん、立花

侑汰さん、西田悠汰さん、山下朋倫さんが講師を務めた。実験は、アルカリ溶液で色素を抜いた植物の葉のしおり作りとスライム作り、段ボール製の空気砲の体験を実施。生徒は園児に葉の色づけやスライムの混ぜ方などを丁寧に指導した。また、空気砲で、中に仕込まれた煙が飛び出すと園児は大はしゃぎだった。

酒井楓利ちゃんは「み

んなやお兄ちゃんたちと一緒に作れてすごく楽しかった」と満喫して

いた。

(新谷貴之)